臺灣日日新報 夕刊　(第二版)　(原第四種郵便物認可)　(明治卅一年五月九日第三種郵便物認可)
八月二十六日
夕刊定價 一部二錢
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社　基隆支局　臺中支局　臺南支局　花蓮港支局　大阪支局　東京支局
印刷兼發行人 佐々木信綱

我が一齊猛撃が

初秋・北支の野に

近く大戰鬪展開

【天津二十五日發同盟】七月下旬以來降り續いた豪雨も二十五日朝來からりと霽れ、雲飛べと北支の秋を思はせる、二十四日長城線を確保した我軍は空の荒寥を思はす痛快な飛翔を天行山脈の彼方察哈爾平野に續行し、空陸相呼應して攻撃中で、河北中部の平野には長辛店方面より更に一擧追撃の體勢を整へて居り、また津浦線は二十四日朝靜海を攻略し猛撃に移らんとして居り、北支大平原から陰山山脈にかけて初秋の訪れと共に壯烈なる大戰鬪が展開されんとしてゐる

我が關東軍進撃

空軍と一致協力して

平綏沿線

【張北二十五日發同盟特派員】二十五日朝張家口を完全に占據した關東軍○○部隊は今や平綏線の宣化、新保安一帶の高地に在つて最後の抵抗をなしつつある支那軍に對し空軍と協力し一擧殲滅を期して進撃を開始した

蒙古軍連戰連勝

【張北二十五日發同盟】張北攻撃の衝參にあつた支那軍騎兵部隊は二十四日蒙古軍のため張北西南約百キロの南壕山及び張家口西方七十キロの洗馬林子に撃退された、蒙古軍今回の戰鬪は運戰連勝で同軍の意氣軒昂たるものがある

有田元外相 滿支へ旅行

【東京二十六日發同盟】元外相有田八郎氏は來る二十八日東京發約一ケ月に亘つて滿洲、北支方面の視察旅行に赴立つことゝなつた

日高參事官 赴任の途につく

【東京二十五日發同盟】南京より引揚け無事上陸した日高參事官は外務

閑院宮殿下 御參內

【東京二十五日發同盟】閑院參謀總長宮殿下には二十五日午前十一時七分宮中に御參內、天皇陛下に謁を仰ぎ所感を奏上遊ばされ同五十三分宮中を御退出遊ばされた

オートバイを 英人が寄贈

皇軍に感謝し

【上海二十五日發同盟】午後八時五分頃○○陸戰隊前線より發表
一、午後五時頃敵マーチン爆撃機一機は我が○○砲の射撃に依り揚子江岸○○の陸戰隊の陣營に墜落したが同時刻呉淞方面の敵のノースロップ九機來襲し小型にも機銃をもつて我が○○部隊を掃射せんとしが我軍の防禦砲火に依り內一機は撃墜されたり
一、本日午前陸戰隊に出頭せる一外人が陸戰隊にオートバイ一台を寄贈せるが右は英國人陸軍路四七號エヌ・エー・カーン氏にして我が陸戰隊が激烈なる支那軍を撃破し連日奮闘し居るに感激せるものなり

退却、降伏の防止

支那が戰時軍法發布

【南京二十五日發同盟】二十四日開催の行政院會議は軍事部提出の戰時軍法を可決し施行條例とともに同日これを發布した、右は日支戰爭全局面が我が支那側に不利となりつゝあるに鑑み前線兵士の命令違反、逃亡、降伏の厳罰、奮言の流布等を防止せんとするもので、十箇條より成り違反者には極刑を科する戰時軍刑法で文官にも武官と同樣の適用を受けることになつてゐる

違反者極刑

【上海二十五日發】我が皇軍の支那軍撃滅戰が全面的に開始されたので、支那側は軍旗竝る敵國たることに今更驚ら狼狽しいよく戰鬪繼續兵の逃亡、殺傷、逃亡等を極刑によつて防止する目二十四日法律で公布した、之によつて今後

左の各號に該當するものは死刑に處せられるわけで、支那側當路者の狼狽振り、支那兵の面目を遺憾なく發揮して居る
一、命令なくして陣地を棄てたもの
一、命令なくして戰線より退却したもの
一、前進命令に對し口實を設けて之に從はないもの
一、故なく戰鬪に就かないもの
一、降參したもの
一、敵に通報したもの
一、故意に軍用物を破壞したもの
一、叛亂を煽動したもの
一、命令に抵抗し指揮に從はないもの
一、流言を放ち又は後方を攪乱するもの

近衛首相が 園公と會談

【國際場二十六日發同盟】西園寺

公閣問の途次荻窪の近衛邸の下富士屋ホテルに一泊した近衛首相は二十六日午前八時三十分屋岡秘書官長らの自動車で令息文隆氏、山內秘書官を同伴し同九時半御殿場着、直ちに園公をその別邸に訪問、組閣以來最初の會見を行ひ近衛首相より日支事變最近の狀況及び之を中心とする國際關係を詳細に說明、更に之に對する帝國政府の方針と決意を披瀝し支那側の反省を促すため斷乎膺懲の軍を進めること、解決を求め次いで今次事變に對する內政問題に關し臨時議會を開くに至つた經緯その他を說明した、之に對し老公は時局重大にして重大の折柄らゆる部門に亘つて緊密なる連絡の下に萬全の策を講立し國策の遂行に邁進されやう激勵した、かくて會談を終り同十一時過ぎ別邸を辭し再び自動車で富士屋ホテルに歸り午餐の後午後二時十一分小田原驛

上海で激戰

陸、空連繫の猛攻撃に

支那軍は必死に防戰

【上海二十六日發同盟】二十六日午前十一時三十分發表
一、二十五日來上海方面の我が陸戰隊は敵を掃蕩し漸次進撃を開始してゐる、敵は全線に亘り頑強に抵抗してゐるが我が陸戰隊は敵を壓倒し逐次これを驅逐してゐる
閘北方面よりは既に數十名づゝ二團となつて南翔方面に退却を始めてゐる模樣である
二、二十五日○○海軍航空部隊○○機は上海上空を警戒中後二時頃來襲せる敵マーチン型爆撃機三機と交戰これを擊墜した
他の二機には損害を與へ發に紅旗飛行場に不時着の已むなきに至らしめ搭乘員は之に逮捕、銃劍を加へ、抵抗に對しては斷乎たる處置を採つた

敵軍退却を開始

【上海二十六日發同盟】二十六日午前十一時三十分發表
一、二十五日未明より正午まで○○海軍航空部隊○○機は上海上空を警戒中後二時頃來襲せる敵マーチン型爆撃機三機と交戰これを擊墜した
他の二機には損害を與へ發に紅旗飛行場に不時着の已むなきに至らしめ搭乘員は之に逮捕、銃劍を加へ、抵抗に對しては斷乎たる處置を採つた

柳家宅を確實に占領

【上海二十五日發同盟】帶○○陸戰隊指揮官○○時發表
一、海軍航空部隊の活動、海軍航空部隊は陸戰方面に協力し敵地上部隊の撤退を妨害しつゝあるが二十五日午後八時現在敵機は目下盛んに空襲中なり
一、陸戰隊方面の狀況、北部戰線は閘北方面にて敵と交戰中なるが東部安田部隊は○○方面と呼應連絡を保持し主力は閘北北部に進出し敵を壓迫し更に同地を確實に占領せり

外支人の租界復歸見合せを勸告

【上海二十六日發同盟】當局の退出に際しするに伴ひ租界內に復歸又は他人せんとするもの續出する傾向となつたが、當局が滯在は租界內の治安は將十分ならずとし支那人の復歸を禁止すると共に外人に對しても目下の處見合せを勸告することになり二十六日午前英外相吉川臨時代理の名に於てその當布告を發した

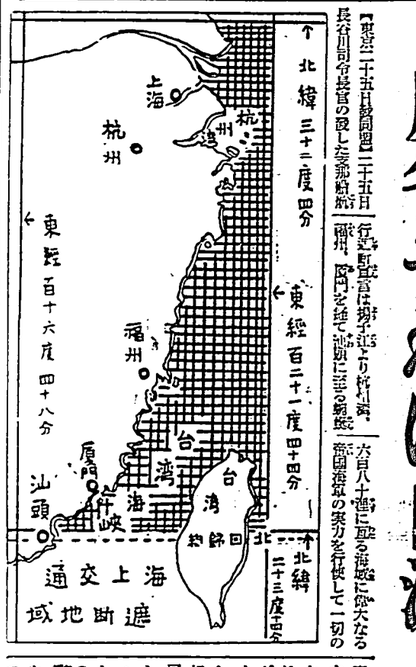
支那船の航行遮斷

暴支膺懲の自衛權

政府、中外に聲明せん

（東京二十六日發同盟）長谷川第三艦隊司令長官は二十五日宣言を發表して揚子江より汕頭に至る支那沿岸に於ける一切の公私船の航行遮斷をなす旨を明かにしたが右に關し陸海外三省では二十六日午前中に打合せを行ひ場合に依つては三相會議を開催し協議の上大體外務省を通じて聲明を發表し右航行遮斷が暴支膺懲の自衛權の發動に基くものであつて第三國の權益を侵害するものに非ざる點を明明することゝなつた、風見書記官長は右に關し二十五日午後八時官邸に於て左の如く發表した

支那沿岸の出入船舶を完全に遮斷する斷乎たる處置を申外に聲明したものである、我が有力なる艦隊は右の海域において若し支那船が敵反支時には臨機斷乎處分若くは撃沈することは勿論である、勿論右にある如く第三國の船舶に對しては此の國の通商貿易上の權益を侵害しその出入航行に何等の關係と異しその他今次の支那船の近寄に對する全面作戰上必要不可缺のもので艦隊當局に於て適當と認むる時には自衛上已むを得ざる所であり一つはこれに依つて支那をして自國船に依り自國の



反省せねば自滅

【東京二十五日發同盟】二十五日一行を見送つた外務當局は次の如く語つた
長谷川司令長官の發した支那船航行遮斷區域は福州、廈門を結ぶ線以北六百八十浬に亘る海域に於て大なる變化を來すものではなく從來の實力を行使して一切の敵性ある支那船舶の航行を遮斷するものであつて、今回の措置は支那側の反省を促すことを目的とするものである、從つて支那側が眞に反省し我が要求を容れ來れば何時でも航行遮斷を解除する用意がある、從つて今回の措置は第三國の權益を侵害するものでないことは勿論である

森岡長官 廿八日上京

議會へ出席

【東京二十六日發同盟】陸軍省發表 森岡陸軍次官は廿八日午前八時二十分發の特急「櫻」號にて上京、議會に出席する豫定

外國國旗濫用 につき通告

【上海二十五日發同盟】岡本領事は支那側は第三國の國旗を濫用してゐる事實に鑑み二十五日領事團を通じ支那側に對し嚴重抗議を申入れた

浮標のごとき女

(73)

尾崎士郎作
梁川剛一畫

豪雨來（二）

どろんと濁つた眼で三頭子の顏を正面から睨みつけてから、仕切の衝立に片手をかけた。一戸のうしろから五十前後の——年齢はともても驚んだ眼に關係と憤慨を漲らへた一人の男が立つてゐる。

「すつかり雨に濡れやつてね」

うしろからレーンコートを脫がせようとする女給の顏を見て愛想笑ひをうかべながら

「——一戸先生にひきずられて來たんだよ」

一戸はボックスにくつたりと倒れかかつて、三頭子と話してゐる色艶の褪めた女給の顏をちらりと見てから向ひあつて腰かけてゐる先客らしい男に話しかけた。

「どうです、醫師先生——生きてゐるといふことは面白いですな、人生に多く偶然ですよ、亞頃の文學には必然が起つて偶然がおそろしく輕蔑されてゐますが、僕は偶然こそ人間に宿命をかんじさせるものだと思ひますよ、もし偶然がなかつたら人間は何をたのしみに生きてゐるんです」

「大した氣燄だね」

醫師と呼ばれた五十男は親しみと輕蔑とをこつちやにしたやうな微笑をうかべた。

「しかし、偶然だけぢやあ人間は進歩しないよ、事も彼も偶然だけをたよることになつたら、一體世の中はどうなるんだ——必然があるからこそ偶然が面白いんだよ」

女給に命じたウイスキーを生のままでくつと飲み乾してから

「面白いですね」

「面かくにないさ——然へば容の書いてゐる小說にしたつて、偶然を基礎にした空想だけぢやあ必ず行詰るときがくるよ、僕等から見ると、可笑しくつて、よくこんな出鱈目が書けるかと思つてハラハラすることがあるよ」

「おれは自分が何ものであるかといふくらゐのことは知つてゐるよ——つまり世の中の屑さ、いやゴミさ、自分でいちいち反省してゐたら生きてゐられやしないぢやないか」

「いいわよ」

三頭子がつよく遮つた。

「とにかく、その話はこんどもう一度ゆつくりしようぢやないの——あなたが屑ならあたしだつて屑よ。やるだけのことをやつて好き放題のことをして、その上人並に幸福を望んで生きようなどと夢にも思つてゐやしないのよ」

ちやうどそのときだつた。閉めきつてゐる扉を外から烈しくノックする音が聞えた。

思はず振りかへつた三頭子の瞳にハツキリ映つたのは、もうへべれけに醉ばらつて、カラテネタイもいきたなくはづしたまま扉と入つてきた一戸の姿であつた。

「いらつしやい」

と、ほつとした親みに感動のいゝ声をかけた。

「ふう」

外人連が指を捻いて踊るくらゐ無理はあるまい。

編物

をなさる方へ急告

今秋の毛糸編物は革命的な大進歩です

毛糸刺繍が大流行
毛糸造花が大流行
新模樣編が大流行

婦人倶樂部九月號の豪華版大附錄を御覽下さい
婦人方大喜び大評判!!

秋の流行新型 編物四十種發表

◎幼兒幼年の編物一切發表
◎少年少女の編物一切發表
◎女學生婦人の編物一切發表
◎特にショールとスエーターはどこにもない新型ぞろひ
◎編方說明の親切さ色合のよさ型の優秀さは斷然一番

その上苦心新發明の——

編物用刺繍圖案八十二種發表
服飾用毛糸造花二十四種發表
棒針鉤針 新模樣編五十四種發表

この附錄が一冊あればどんな初心の方にも立派な編物がスラ〳〵編めます。二圓以內の材料費で市價十圓以上もする流行編物が御家庭で樂しみながら出來ます。

編物は婦人倶樂部が重寶經濟斷然一番！
賣切迫るぜひお早く

婦人倶樂部九月號は大附錄つき六十錢です。何々も お求めは最寄の書店へ、この九月號を御指定ねがふ事です。

天晴〝軍國の母〟

殘る三兒も捧げんと

山内中尉母堂から來信

【東京二十六日發同盟】○○海軍航空隊附山内雄喜中尉(○○)は去る十五日長崎縣○○の壯途に參加し○○空襲飛行の爲遠行方不明となつた――その勇戰が長崎市新中川町六十一番地の母やすさんに傳らるるやすさんは「二男兒の戰死御國に」と感謝感激して左の如き手紙を海軍省人事局に寄せ母としての感情を披瀝した「この世にしてこの子あり」言々句々讀む者をして感泣措く能はざらしむるものがある

(前略)○○海軍航空隊附山内雄喜中尉儀○○空襲において殁せる旨の御通知實に感極まり唯々感激の涙に咽ぶのみに候

郡石田村長殿より現住所迄御報告を得、正に覆面せり候、あの子元來ある帝國海軍航空士官として御奉公仕り候事を得、決死以て國國の鬼と化し拂ぎなき祖國の御爲に身命を捧げまつるを理解候爲、感謝に堪へず候、偖て此の時重大使命を帶び上海より鳥瞰方面に下注する直後○○に於て、昭和九年帝國海軍時代より常々申聞候通り、武士は主にて武勇を好める性質なれば必らずや死に參くる大任あるものと信じ候ことに候へ共、いざ現實に直面致候時は流石の子に候へ共、いざ現實に直面致候時は流石の子に候へ共、いざ現實に直面致候時は流石の子に

非常時に備へる 婦人防護服

活動に頗る便利

月支の風雲急を告げ、男子は銃劍をとつて戰線へ！婦人は防空に！実に家を護り国を護るは銃後の婦人の任務です。その意味にかんがみ今回東京では家庭防火隊が組織されたり、また内務省では全国各都市に防空演習を強制して、月末の防空演習を完了し、防空法をも実施することになりました。そこでカットの様な婦人防護服も生まれて来たわけです

御覧は国防色、綿キャバジンを用ひ、活動に便利なやうに前面のボタンを外せば、ズボンとなり、ボタンをかけると普通のスカートになるトラウザス・スカート仕立はげしい活動に差つづれないやうに上下続きのワンピースで、全體にゆつくりとして、脚にもヒダを入れ、袖も上まで捲げられ、婦人も共用アゴ紐付です。この他左の様なやうなワンピースなど、いづれも活動的で、婦人の優美さを失はぬ非常時婦人防護服です。御参考に標準値段をお知らせすれば、トラウザス・スカート仕立六、七円ツーピース上着（四円五十錢）同スカート（四円）帽子は一円から二円までです

身の上相談

逃げて来た戀人

問　私は今年二十一歳になる青年です。父の倒産のなげやりからやはり良質のベーカムを少しづつおつけになるとよろしうございますが、ふりかけるやうにたくさん用ひては、却つて害を及ぼすことがあります。髪毛を美しくするためには、内部にも気をつけて榮養をよくすることを忘れると、外部のお手當は效がないことも御承知下さい。

小柳凉子

雜誌紹介

▲自然科学と博物館（八月號）中等学校諸君の一讀を煩はす。自動車の發達と国產自動車の現狀

▲陸上競技（八月號）米領の米陸上隊横斷へ伊藤寬中央部に對する番狂ひ鈴木傳陸上界地方強化方策私見（羽鳥喜造）女子陸上競技強化方策私見（酒井清意）マラソンの制覇なるまで（金子利雄）悪の出づるまで（山田武吉）乃木將軍の面影（今武次郎）この他○・三○、東京時日・三同間二ノ一○其他）

▲大日（八月一日號）北支風雲と皇国の使命（日置黙仙）北支事件と一般民衆（赤堀又次郎）動く東亞の重大性（日笠芳太郎）保健計畫に就いて（山田武吉）乃木將軍の逸話（今武次郎）この他○・三○、東京時日・三同間二ノ一○其他）

中華人の見た我国（社會教育機關）阿寒の旅（○・一○、東京朝日）上野公園内科学博物館（新築落成）

▲陸上競技（八月號）米領の米陸上隊横斷（伊藤寬）陸上界地方強化方策私見（羽鳥喜造）女子陸上競技強化方策私見（酒井清意）マラソンの制覇なるまで（金子利雄）悪の出づるまで（山田武吉）乃木將軍の逸話（今武次郎）この他○・三○、東京時日・三同間二ノ一○其他）

▲大日（八月一日號）北支風雲と皇国の使命（日置黙仙）北支事件と一般民衆（赤堀又次郎）動く東亞の重大性（日笠芳太郎）保健計畫に就いて（山田武吉）乃木將軍の逸話（今武次郎）この他○・三○、東京時日・三同間二ノ一○其他）

身の上相談

問　私は今年二十一歳になる青年です。父の倒産のなげやりからやはり良質のベーカムを少しづつおつけになるとよろしうございますが、ふりかけるやうにたくさん用ひては、却つて害を及ぼすことがあります。髪毛を美しくするためには、内部にも気をつけて榮養をよくすることを忘れると、外部のお手當は效がないことも御承知下さい。

小柳凉子

雜誌紹介

▲自然科学と博物館（八月號）中等学校諸君の一讀を煩はす。自動車の發達と国產自動車の現狀

逃げて来た戀人

問　私は今年二十一歳になる青年です。父の倒産のなげやりからやはり良質のベーカムを少しづつおつけになるとよろしうございますが、ふりかけるやうにたくさん用ひては、却つて害を及ぼすことがあります。髪毛を美しくするためには、内部にも気をつけて榮養をよくすることを忘れると、外部のお手當は效がないことも御承知下さい。

小柳凉子

雜誌紹介

▲自然科学と博物館（八月號）中等学校諸君の一讀を煩はす。自動車の發達と国產自動車の現狀

逃げて来た戀人

問　私は今年二十一歳になる青年です。父の倒産のなげやりからやはり良質のベーカムを少しづつおつけになるとよろしうございますが、ふりかけるやうにたくさん用ひては、却つて害を及ぼすことがあります。髪毛を美しくするためには、内部にも気をつけて榮養をよくすることを忘れると、外部のお手當は效がないことも御承知下さい。

小柳凉子

雜誌紹介

▲自然科学と博物館（八月號）中等学校諸君の一讀を煩はす。自動車の發達と国產自動車の現狀

臭みを止めるには、薄荷水を！

※夏のお髪の手入れ※

風呂は、汗やホコリでお髪が汚れ易く、ゆし放つておくと臭くなつて不快ですから、御手入をマメにしなければなりません。洗髪は少くとも一週間に一度は怠らずにやることですそして毎日の手入として臭み止めに、ハッカ水を三滴おとしておくと臭もせいくいたします。

洗髪の材料としましては、吾からのぶのりどうどんにやその外いろいろありますが、御自分のカスなどは、髪の毛の為にはよろしいでせう。

髪の根元が脂が出て臭氣が發生

髪毛も悪くなつてゐるため、頭皮の方にもこれが及んで手入れが悪いとぬけ毛やきれ毛をいたします。秋になつて脱毛の多いのは、夏の間手入れを怠つたことに原因するのですから、秋になつて脱毛を少くし、髪毛を保つためにも極めて大切です。洗髪の際水よりはやはりぬるま湯がよろしいので、ぬかすのに陽に當るのはお髪の為によくありません。

頭髪を丈夫にするために洗髪後軽いマッサージをしますが、良質の椿油を少量頭のてつぺんに落しこれを毛根につけてマッサージしますと、毛根を刺戟して毛が強く寒くなります。又フケの多い方がやはり良質のベーラムを少しづつおつけになるとよろしうございますが、ふりかけるやうにたくさん用ひては、却つて害を及ぼすことがあります。髪毛を美しくするためには、内部にも気をつけて榮養をよくすることを忘れると、外部のお手當は效がないことも御承知下さい。

人生を樂しむ精力の正體

初老夫婦血氣の樂しみが實り

神經衰弱青年の煩悶即決

隱居——積極の新生活へ突進

享樂なければ人生枯木の如く、體、利かなければ金あつて無きも同じ

自殺一歩前青年の感激

由井三郎（京都）

拜啓　過かよいかホングオプキングス服用十月足らずで驚異の效果が治り遂通る様に頭は軽くなりました（中略）生の調絲絲劑の診斷で根本治特に過ひました、全身の疲れは酷く神經衰弱にも罹つて三ケ月間學校も休みました（中略）生の勧で頭の加減で増まらなく物凄く遠く凄な感覺に用いてるるアダリンの致死量を考へたのも度々でした（中略）キングスは普通のホルモン劑なら僕は手を出さなかつたでせうが、ホルモンの上を行く御自の強精强精薬なのを觀み服用しました（中略）然し服むまで早い確實な実力を最經思はず驚嘆しました（中略）暫らく服用を續けて此の様に元氣を恢復しました（中略）飲んだ妻は三ケ月續けてキングスを常用服むように勧めて呉れます。

初老血氣青年代に逆行

寺村政市（神戸）

廿代の頃の激しい勞働が祟つてか老人でもない五十で頭は日一日薄くなり疲れ易くなりました（中略）今からこれでは益々世遂行の激しい競爭を服みました（中略）キングオプキングスに驚嘆したのは漸く半月服でした（中略）顏はテラ〳〵光りとてつもなく強く感じ疲れないし日曜はブツリ止まりました（中略）昨は初診出來るのに年はづれの勞力に服れ少し無理の前に照てをります（中略）引續き五月分一箇至急送つて下さい（後略）

七十で出直す意氣は壯年

山口芳太郎（東京）

（前略）六十七歳の老體にキングオプキングスはグン〳〵效いて（中略）傑作は妻と同居して離れてゐた妻を僅に呼び戻した夫婦若い昔を偲ひ生活を始めた位です（中略）引續いて飲みますやキングスを服用してをります（中略）服用當はトンチンカンな事始終あつて熱心な考へから供に服れは自分もその氣でをりました（中略）ロイヤチスの心配も年故の疲れを感つてゐた様でも年足と自覺に利きます（中略）繰り返した元氣で廢てゐる醫務代理店を早速復活します（後略）

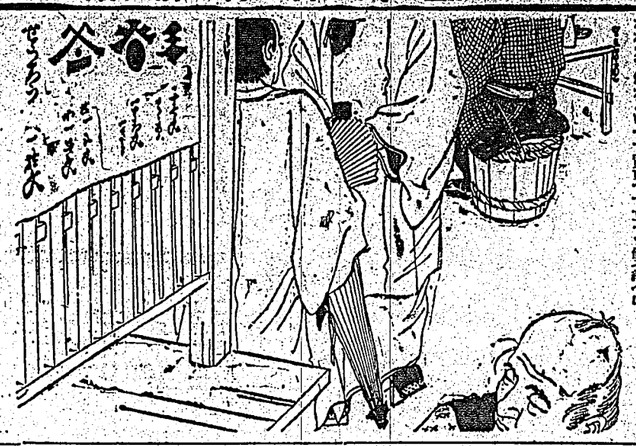
人生出直す近徑

醫學博士　羽太鋭治（著）

キングオプキングスは既ん な副氣を内部に與へ人生をかければ根本精力を内部に與へる効果は無いし、これならば強精剤偽物である、若效りの薬と思はれるホルモン注射にて直ちに效力を現はすも又再發する、余の發明した内服のキングオプキングスは精力の根本を與へるホルモン注射はその間の効果はあるとも元の病弱に歸はれる、見はかつり刺戟劑で出來たホルモンを使用するから效く副作用は無いが、本劑は天然ホルモンを使用するから效く副作用は無いが、本劑は天然ホルモンを使用するから效く副作用は無いが、本劑は天然

國定忠次（第十一回）

長谷川伸作
岩田專太郎畫



雨の大原(四)

「いいえ、今のは親分さん兵藏が、手分をつけて逃つたのでございます」

「さうか、餘る世間に顯はねえといふが、この際には、さうやつて呼捨てうだと思つたら助けてやらうといふ人がいくらも居るんだ。さうか、兵藏」

「お親さん。私共も鉄坊主さんを助けてやりたいと思つて居りますが何分にも相手は顯わねえの連中、何といつてもこちらは腕氣、もしひよつと刀物沙汰にでもなると、こつちは縣が潤くなるのではないでせうかと心配でございます」

「さう云はれれば、十手を掴つて居る我が相手では、腕氣の樂や一筋りもねえに極まつてゐるが、何かいとツさん、この辺にはさういふ時に腕氣に任せて置かれねえで俺がといつて賢つて立つてゐる俠客の前へ、ぼつんと二分金を投げて

「いや、左樣なら」

「どうも相濟みませんでご座います」

と、いふ忠次の聲をうしろに、外へ出た忠次は、往來の眞ン中で立停まり、右を見て左を見た。右は宇都宮へ行く道、左は今話に聞いた俠客鉄捕りの親込み場所、高橋、祖世ケ井への道である。

日獨宣戰の前日

エムデンに洋上で答禮

本社主催　海の座談會(2)

（出席者）（談話順）

郵船元船長　荒木　鉦氏
商船元船長　天　昌一氏
郵船赤城丸船長　色部　眞民
郵船元船長　官入　進氏
商船元船長　山縣猶三氏
木亞電信局長永谷喜三氏

時　七月十四日
所　丸ノ内會館

荒木　十四番船の八幡丸には興大將、私の船は信濃丸です。それから第一師團の司令部は常陸丸、それから電信丸が大阪の四師團のやうに思ひますが、二十八榮で殆ど師團司令部全部行きました。それで我々は戰爭の前夜でした、何處に行くのか判らないのでしたが、司令部との交渉は二等運轉士と事務長がやつて居た、二等運轉士と事務長二人は絶對に下船しない所が名古屋の參謀長が私の所にやつて來て「皆何處に行くのか」「知りません」「知らぬ筈があるか」「私共は知るものですか。五等運轉士の月給五円ですから知りません」「折檻が怖れてはいかぬから知らぬものは知らぬ」と云ふ訳です。それから何處に行くのか判らぬ船長が折う云ふ風に向けると云ふので向けて行つたが、二十八榮がすつと並ぶ、こつちで二番船の攻擊しあいやうな隊形を取つて居る、今はさう云ふことはやらぬが旅順港の方へ艦を向けて走つた。それを護衛するものは松島、嚴島、橋立の三艦です。十二時に出發して、翌朝八時に大連の北方約二十カイリ位の所にある北鼠島の西の海岸の近くに着いた。向ふから陸戰隊は艦つて居つたが、

艦は見えない。名古屋の兵隊はもんぼこの先を艦で續けはなる。「變だですがそれをするとボに濡れないで。ちんぼこを艦で以て續つて上陸といふ訳です。

それが日露戰爭中で一番大きい第二艦隊はそれから遙隔の方へ行き

天　昌一氏

臺灣日日新報 (金曜日) 第一万三千四百四十四號 昭和十二年八月二十七日 (原形郵便物認可)

文藝春秋

九月特別號 文藝春秋社 東京市麹町區内幸町一ノ一 電話有樂町(59)一七六〇番 定價金六十錢

芥川賞受賞 暢氣眼鏡

尾崎一雄

創作 竜魚吹笛

佐藤春夫

特別議會は何を與へたか 國防献金の合理化

山川均

科學性の成立

田邊元

日本映畫論

北川冬彦

八月の文藝

村山知義

隨筆

津輕海峽と小文化 ▼脇水鐵五郎
滿洲の源地干拓 ▼大藏公望
民國會と地藏盆 ▼久保田金彌
三陸海岸の好風景 ▼吉屋信子
復興の故鄉 ▼水谷長三郎
外遊の辯 ▼小野口源三郎
武術の効用 ▼新居健吉
北鮮支那の建設 ▼下村海南
朝鮮の頽から内地を ▼相場正佐
國學英語 ▼非水
鶯と私の惡縁 ▼杉浦翠子
番町會と帝人事件 ▼後藤國彥
草原の魅力 ▼柴田文次
殷汝耕と親東政府 ▼古城鬼秀
法の精神 ▼山本忠興

座談會 戰爭と流行

佐藤隆三 馬生武郎 淳

歐洲の三哲人

井上哲次郎

懷鄉記

津村秀松

小如舟畫屋刀劍談

小川琢治

近衛公のゴルフから

伊藤正德

暴利取締令の意義と限界

伊藤好道

事變特別稅批判

野崎陽七

美しくなりゆく日本の女

藤田嗣治

◆プラーゲ旋風 取調日記 ◆シャルル・モーラスの假裝 前澤登

倫敦胃潰瘍前記

德川夢聲

話の屑籠

菊池寬

獨り合點

正宗白鳥

天津現地

盧溝橋事件

南苑總攻撃從軍記

一色直文

上海

高木陸郎

黃河以北

武藤貞一

戰爭とラヂオの役割

新聞總動員(ラヂオ時評) 月評

日本の評判

人民の聲

北支の風物

中野江漢

日米對抗陸上競技

鈴木眞德

世界教育會議餘談

大島正德

欧米に暗躍する孔祥熙

神田正雄

日支事變と日本國民

在留英人 D・コリントン

國民の覺悟はよいか

城南隱士

支那人は掠奪が好き

都築史郎

第一線從軍記者氣質

從軍記者 神田孝一

C・C團

事變解說

欧米に日支事變の眞相は是だ

滿洲隨想

杉山平助

日本の渡り鳥

黒田長禮

琵琶湖と魚

蛯川虎三

戰爭と流行

中村武羅夫

餘りに競爭的な

久米正雄

人物紙芝居

◆川端康成と尾崎士郎 ◆小山松壽と金光庸夫

俳句

◆濱木綿・鈴鹿野風呂 ◆晶川投網・新井翠風 ◆銀の卵・大野林火

改正臺北市全圖

臺灣日日新報社編輯局編纂 發行所 臺灣日日新報社商事課

本田親男

奇蹟が地上に存在する！降り注ぐ彈丸の中に生き殘つたの眼のあたり見た從軍記者が見た廣安門事件の眞相は是だ

貨物引換券無效廣告

物品購買公告

總督官房會計課

因大阪商船

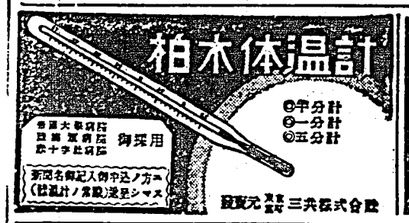
近海郵船基隆出帆

定期航路 大連汽船基隆出帆

桃葉丸

辰馬汽船出帆

柏木温計



滿洲リツヂ報畫大話 戰線秋

戰爭と主婦之友

慰問袋には主婦之友を

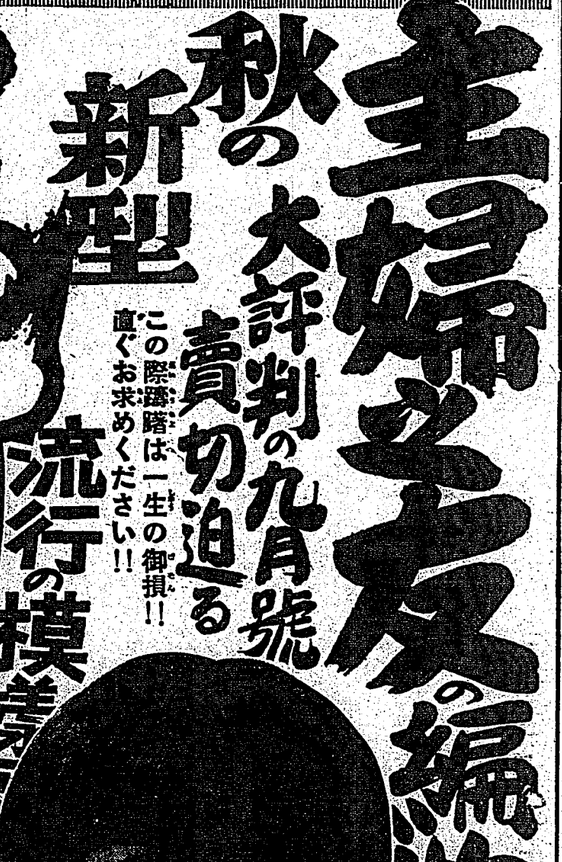
秋の大新型

大評判の九月號

賣切迫る

この際躊躇は一生の御損!! 直ぐお求めください!!

流行の模樣編



主婦之友の編物は日本一

編物日本一の偉力を實物で示した九月號の素晴らしさ

大懸賞 新型編物の圖案募集

贈呈

「主婦之友」獨特の親切が籠つてゐると大評判です。今年は特に實物大の綱目の外に流行の模樣編の圖案集をつきの流行型を赤ちゃんから大人まで全部發表、と一つにも「主婦之友」を

戰爭と婦人はどうするか

吉屋信子先生の

大悲劇小說『妻の場合』新連載

色が白くなる蜂蜜美顏法

戰爭と主婦之友

東部防衛司令部重大發表

敵の飛行機が攻めて來たらどうするか

日本婦人は一人殘らず起ちあがれ!!

戰時の家計難を切抜ける秘訣

皇軍の父香月軍司令官母堂の秘話

戰火の北支から良人の遺骨を抱き歸る記

産婦人科の博士ばかりで赤ちゃんの出來る秘法發表會

特別附錄 第一 病氣も疲れも治る 家庭マッサージ療法

第二 秋の草花と野菜の作り方秘訣

主婦之友社 東京市神田區錦町三ノ十六 定價五十錢 送料十錢

臺灣と製鐵所の創設問題

激増する鐵材需要に應せよ

一

台灣工業化を促進する意味に於て台灣に出來得べくして未だ實現を見ざるものの一つに製鐵業なるものがある。今や台灣の產業は蓬々たる勢を以て進展しつつあり、產業經營費も年六億円を突破する趨勢となるべき製鐵業の必要の聲さへ漸く擧げられてもいゝと思はれる、殊に台灣は內地と相隣たること遠く、一朝事ある際を考へても地元に製鐵所を有することは國防上大いなる强味でなければならぬ、即ち台灣における製鐵業の必要性は單に產業經營の見地からのみならず、國防上からも大いに之を强調せねばならぬであらう。

二

然らば台灣は鐵の原料たる鐵石を自給し得るか、現に判明せるところでは、新竹廳苗栗一帶のそれが有望視され、一方總督府に於ける金屬の新規調査（本年度から五ヶ年繼續地質が發見されねとも限らぬ、ところで鐵鋼石なるものは之を用ひて製鐵の代用品として之を利用すれば相當價値あるものと思はれるが之は假りに直接製鐵原料に用ひられずとも製鐵の合理化あたりに於ては製鐵原料として充分利用ひてゐる國

戰費の正體(一)
國防經濟樹立へ
阿部貞男

大年前の九月二十日、空は高く晴れ渡つた日曜日であつた、マクドナルド首相はゴルフ・グラウンドで閣僚のクラブを握つてゐた、無論世界のジャーナリストは、その翌日を追つてゐたものであつたが、無心に握つてゐる彼の姿勢にはクレデット・アンスタルトの影もなく、獨逸のモラトリウムも、自國の正統經濟には、些の動搖をも與へないとする確信が見えたものだから眺め安心してゐたのである、ところがその翌日、突然に、金本位を停止して金と通貨とは別の道を歩かなければならなくなつた。

×　×

◇…世界の隅々に迄打電された、このビッグ・ニュースは時と共に各國の生活に影響つつて大きな波紋を投げ、金本位の上に取り殘された諸國は、更に經濟的に大きな經濟恐慌に直面せなければならなかつたのである、當時金本位を復活したばかりの本邦が、期待してゐた經濟恐慌に見舞はれたことは、我が國民の記憶に新たな筈である、七千數行の銀行が軒並に戸を閉めた米國、ルーズベルト大統領が就任式の當日だけで◇…恐慌の颱風はその眞上を通過してゐた、そして聽やかだつた就任式の最後を飾るパレードも實は資本逃への總崩れ曲であるかに思はれた、新くして誰しも時々日常の生活に於て經驗する事であるが、或る事柄に對して、或る事柄に對して、或る事柄に對して